

大学院で化学を専攻した三旺代表がアトピーを患い、克服に至るまでのストーリー

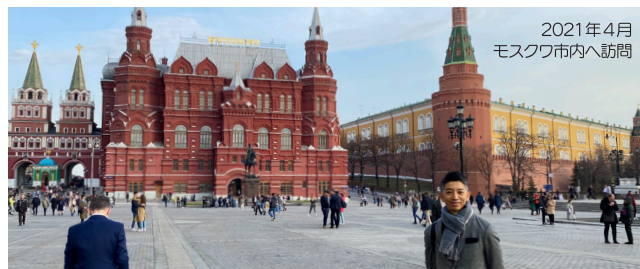
## 私のアトピー履歴 「アトピー克服までの道のり」

### 第34章 タキシフォリンの新たな可能性と知られざる社会背景

2017年、国立循環器病研究センターの研究により、タキシフォリンが動物実験でアルツハイマーの原因物質「アミロイドβ」の蓄積を抑えるだけでなく、排出も促すという論文が発表され、大きな注目を集めました。当初、私はタキシフォリンを糖尿病やアレルギーに良い成分だと紹介されて知りました。特に糖尿病に関しては豊富なエビデンスがあり、納得していたのを覚えています。糖尿病専門のドクターにお取り扱いいただけるようになったのも、そういった信頼性の高さがあったからです。ですがまさか、日本を代表する循環器の大病院から「認知症にも効果が期待できる」という研究成果が出るとは、当時は夢にも思いませんでした。この研究成果をきっかけに、認知症の専門医の先生方からも多数お問い合わせをいただきました。そして今では、著名な医師の先生方からも、タキシフォリンサプリのご支持をいただいています。最初に取り扱っていただいた糖尿病専門のドクターも、認知症の患者様を多く診ていらっしゃる関係から、今ではおよそ8割の患者様にタキシフォリンサプリを勧めてくださっているとのこと。私自身、このような現場の声を通じて、タキシフォリンの持つ可能性を強く実感するようになりました。今の日本は世界でも類を見ない超高齢化社会となり、認知症という言葉も決して珍しくない時代になっています。一方で、タキシフォリン原料を製造するロシアでは、かつて平均寿命が低かったこともあり、認知症の患者数自体が少なく、研究もあまり進んでいなかったという社会的背景があります。2021年4月、私は実際にロシア・モスクワを訪問した際に、歴史に詳しい方から興味深い話を伺いました。旧ソ連



アトピーに悩んでいた時の弊社代表



2021年4月  
モスクワ市内へ訪問

が崩壊し、エリツィン政権下でロシア連邦が誕生した1990年代、国内は急激な経済の冷え込みに見舞われ、物資も食料も十分に行き渡らず、多くの国民が困窮したそうです。その影響で、当時の平均寿命はなんと50代後半だったという話に、私は思わず息をのみました。「日本がここまで高齢社会になれたのは、経済が安定していたからこそだったのだ」このとき、私は初めてそう実感したのです。現在ではロシアの平均寿命も少しずつ延びてはきていますが、それでもなお、日本には到底及びません。こうした社会を築き上げてくれた、今は亡き先人たちの努力に、改めて深い感謝の念を抱かずにはいられません。最近、治安や移民問題なども取り沙汰されていますが、これまで育まれてきた日本ならではの安心・安全な暮らし、そして独自の文化がこれからも続いていくことを心から願っています。体の健康ももちろん大切ですが、日々の暮らしや心の在り方が健やかでなければ、本当の意味での健康とは言えない——そんなことを、年々強く感じています。



# おすすめ健康情報

## 野菜選びは何を見る？

### 有機(オーガニック)野菜の真実

有機野菜、オーガニック野菜、JASマークなどを野菜売り場で見ると思いますが、有機野菜=完全無農薬ではないことをご存知でしょうか。有機野菜とは、JAS認定「日本農林規格」基準を満たし、認定を受けたものを指します。農薬の使用が完全に禁止されているわけではなく、竹酢液や木酢液、重曹(炭酸水素ナトリウム)などJAS規格において許容されている農薬は使用しても良いとされています。さらに無農薬は、第三者認定がないため、“無農薬”と記載することが認められていません。農薬は一度使用すると土壌に残留するため、完全無農薬の栽培は大変な努力が必要とされています。



今は旬ではない野菜がスーパーに並んでいますが、これは農薬や化学肥料を使った栽培技術の進歩によるもの。その一方で、効率化を重視したことから、野菜1つあたりに含まれる栄養素が過去と比べて約1/6まで減少したという研究データもあります。有機野菜は、出来る限り農薬に頼らず自然の力で育てることで、一般的な野菜と比較し、栄養素が豊富に含まれていると言われています。JAS認証は、生産者の努力と信頼の証です。季節の野菜だけでも、有機野菜を選んでみてはいかがでしょうか。

## 三旺養生法

### ザクロに含まれる「エラグ酸」とは？ 内側から輝く女性のために

更年期の女性にとって、春は大敵。寒暖差による自律神経の乱れで女性ホルモンも乱れがちになります。女性ホルモンの分泌は脳にある視床下部という部分でコントロールされますが、自律神経も視床下部でコントロールされることから、相互に影響を受けてしまい、身体の不調が出やすくなるのです。そこで、注目したい素材は「ザクロ」です。ガーネットのように赤くて綺麗な果実には、女性ホルモン(エストロゲン)に似た成分「植物性エストロゲン様物質」が含まれています。ザクロは、別名「女性の果実」や「食べる宝石」とも呼ばれており、女性が内側から輝くための植物として5000年以上前から珍重さ



れてきました。そのアンチエイジング効果のカギを握るのが、ザクロに含まれる“エラグ酸”という成分。エラグ酸は、植物の果実や野菜に含まれるポリフェノールの一種で、強力な抗酸化物質です。エラグ酸は、抗酸化作用だけでなく、抗肥満作用の効果も報告されており、ザクロを使用したダイエット系健康食品も多数発売されています。女性に嬉しい効果のあるザクロですが、そのものをたくさん摂取するのは難しいので、健康食品をうまく利用して日常に取り入れてみてはいかがでしょうか。

### 編集後記

私も50手前。更年期の知識や対策を意識するようになりました。マカだけでなく、ザクロにも同世代の女性を支える成分が含まれているのですね。身近に手に入りにくいからこそ、サプリの活用が頼りになりそうです！(小谷)

株式会社 三旺コーポレーション

HPをチェック!

住所	東京都港区麻布十番 2-8-14 2a
電話	03-3769-7538
FAX	03-3769-7539
WEB	<a href="https://sanoh-corp.jp/">https://sanoh-corp.jp/</a>
メール	<a href="mailto:info@sanoh-corp.jp">info@sanoh-corp.jp</a>
受付時間	10:00 - 17:00

